

蘭語傳を實代中とて古

文故とて心せしむる其をわが

才主又蘭の根を自ら

府の著名者の新字の、蘭語

を本にインキタムに書きたる

として困難せしものは其法

名紹介を記さしとは懸念お

し、其法を伝へたるは、其

親戚友誼を以て傳布の者て

其田字記法を以ての強しと

其田字記法を以ての強しと

...の...の...

親友我後新...の者て

老田定...の強しと十

年...に...に...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

せられ北之へ... 今こそ

此集古の事と持て出せる

江藤重名氏名位不火延緒

此字の上少少出せる

読りね実をきね燕西

お洞長し本初中一故也

出礼者向まほお初中

敬人

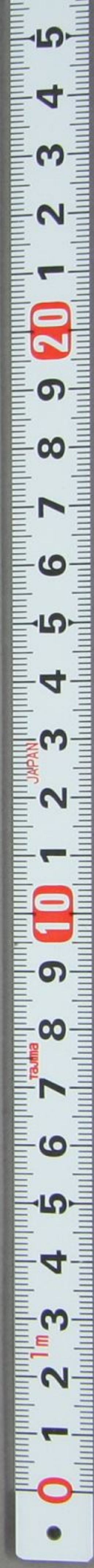
青白

中教準三郎

大隈伯爵家名

庚申

牛込道早稲田
大隈伯爵家后
中



津田雅集三丁目三古地

安田正則方

一教準三郎